

会 議 録

会議名	平成30年度 第5回 小金井市学童保育所運営協議会	
事務局 (担当課)	児童青少年課	
開催日時	平成30年9月26日(水) 19時10分～20時40分	
開催場所	市役所第二庁舎 602会議室	
出席者	委員	鈴木委員長、安達副委員長、大澤委員、中山委員、大村委員、津田委員、岸委員、井出委員、小岩井委員、藤森委員
	事務局	山田学童保育係長
会議次第	1 開会 2 議題 (1)学童保育の保育内容について (2)その他 3 閉会	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・【資料 30-14】平成31年度学童保育所入所手続きについて ・【資料 30-15】熱中症予防及び対策について ・【資料 30-16】小学校・学童保育所在籍児童数及び一人あたり育成室面積について 	
議事	1. 開会 事務局より、配布資料の確認。 2. 議題 (1) 学童保育の保育内容について ア 次期委託に関する要望について (学) 前回協議会の際に口頭で要望を伝えていたものを文書にて正式に提出させていただいた。基本的な内容は前回と変わらないが、追加となっている項目もある。詳細は要望書をご確認いただきたい。 <u>各所から要望書の内容を口頭にて報告。</u> (市) まえはら学童保育所のキャンプに関する要望については、仕様書にキャンプの実施にあたり指導員が協力する旨の記載をしてほしいという要望なのか。具体的な要望の内容は整理されているのか。 (学) 個別の協力内容を仕様書に記載して委託業務の枠にはめてまでお願いをしたいというものではない。父母会としては積極的に関わってほしいという気持ちを表明したものだとして理解してほしい。昨年度までの施設長は積極的に協力してくれたため、施設長が替わっても同様の協力体制が維持されるようお願いしたい。協力する内容を明確にした方がいいのであれば、より具体的な、集合場所と解散場所に使いたいなどの要望を言うこと	

はできる。

(市) 行政側に取り扱いは任せていただけるという理解でよろしいか。

(学) 良い。

(市) 既に保護者との連携に関する項目は仕様書に記載されている中、みなみ学童については、デイキャンプが市の行事であることから個別に記載をしている。仕様書は、特別な事情がなければ、基本的に全ての学童保育所で統一を考えており、個別の記載が多くなるのは望ましくないと考えている。他の委託所で父母会との連携について意見が出ていれば教えてほしい。

(学) あかね学童保育所は、従前どおりの協力で良い。

(学) みどり学童保育所も、現状どおりで問題ない。

(市) 他委託所の状況をふまえ検討させていただきたい。また、要望内容全般について、予算に影響する部分も多分に含まれるため、予算の確定後に回答となる点を予めご理解いただきたい。最終的には2月の運営協議会で報告できるよう努力したい。

(学) 可能な限り2月の運営協議会の際に文書での回答を要望したい。

(市) 承知した。

イ 来年度予算編成にあたっての要望について
安達副委員長から、要望書の内容について説明

(学) 昨日、指導員懇談会を開かせていただいたところ、指導員からエアコンの清掃をした施設でエアコンの効きが格段に良くなったとの話を聞き、定期的なメンテナンスの必要性を改めて強く認識したところである。効率的な空調設備の運用にあたっては、そのようなメンテナンスの重要性についてもご留意いただきたい。

(市) 承知した。各所からの予算要望についても既に調査済みであり、現在事務側で内容を整理しているところ。内容を確認して必要なものを要求していく。

ウ 平成31年度学童保育所入所手続きについて
事務局より資料説明

(学) 学童保育所での受付については従前どおりか。

(市) 従前どおりである。申請期間中の学童保育所が開いている時間帯であれば受付可能である。

(学) 昨年度から申請時期を早めたように思うが今年度も同様か。

(市) 同様である。元々は1月に申請していたが、新年度予算に反映させ

たいという狙いと、前年度に準備できることをしていきたいという思いから、改善した。近隣市でも12月に実施しているケースが多く、総合的に判断した結果である。

(学) 平成31年度の入所児童数の速報版を例年同様お願いしたい。

(市) 承知した。

(学) 入所要件を変更したのは何故か。

(市) 昨年、市議会の一般質問で認可保育園の入所審査と考え方を統一すべきではないかないかとの要望が出された。児童福祉法に規定する放課後児童健全育成事業では事業対象に同居の親族は含めていないことなどを考慮して決めた。また、多摩26市の状況も調べたところ同様に対応している市も多かったため、変更することとした。

エ 熱中症予防及び対策について

(市) この夏はとても暑く、愛知県の学校で授業中に児童が亡くなるという事故の情報も入っていたため、親御さんから子どもにタブレットを持たせてもいいかなどの問合せが多数あったこともあり、急遽、熱中症対策の統一ルールを作成することになった。本来であれば、指導員で内容を検討して作成するところだが夏休みに入っていたことから、事務側で暫定版を作成し、運用をしてきた。暫定版で問題もなかったため、9月に確定版とさせていただき正式に運用している。そのガイドラインが本日配布した資料である。基本的には環境省の熱中症指数を基に対応することなどを記載したものである。本ガイドラインが運用された後の7月24日には社会を明るくする運動の映画会が予定されていたが、猛暑のため参加を見送るというケースもあった。また、こまめに水分を取るようにするため、15分ごとに水分補給の時間を設けるなどの工夫をしたり、スポーツドリンクの提供や麦茶については常時提供したりした。ガイドラインができたことで、迷いがなくなり各所判断するようなあいまいさもなくなったことが良かったと考えている。スポーツドリンクは店舗で品薄状態が続いたため、来年度は事前に大量購入するなど対応を検討したいと考えている。来年度に向けては、夏休み前から猛暑になることも想定されるため、保育内容の見直しが必要と理解している。特にみなみ学童はデイキャンプで飯ごう炊きさんなどもしている。今後はガイドラインに沿ったなかでどういったことができるか検討していきたい。

(学) 指導員側としてこのガイドラインに沿えば問題ないということだったのか、改善が必要な箇所もあったのか。

(市) 改善するような話はなかった。ガイドラインに沿った保育になるよ

う対応したい。

(学) 父母会主催のキャンプをやっている時期を考えると、高確率で熱中症指数が危険となる印象だ。みなみ学童のキャンプは実施できたが、実際のところ大変であったのも事実である。

(学) 学校との整合性はどのようになっているか。

(市) 学校ごとに運用の違いがあると思っている。熱中症指数が危険であってもプールを実施した学校、取り止めた学校、様々である。現状、市としての取り扱いを統一できていない以上、学童保育所はこのガイドラインで運用したい。

(学) 熱中症指数は何年も前から制度化されているものだが、今年は学校行事中に亡くなるということがあって、大きくクローズアップされた。熱中症で毎年多くの方が亡くなるという状況であることから、父母会としても従っていく方がいいのではないかと感じた。

(2) その他

ア 利用者アンケートの項目確認

(市) 前回の協議会の際に、10月に実施する利用者アンケートの項目について9月の協議会で回答をいただきたい旨のお願いをさせていただいた。特段ないということによろしいか。

(学) 良い。

(市) 前回協議会でご要望いただいた、挨拶文を変更させていただき、それ以外のアンケート項目は事務局案のまま実施させていただく。

(学) 利用者アンケートの自由記述欄については、例年同様各所に配ってほしい。

(市) 承知した。

(学) ホームページにも自由記述は載せていないということでもいいのか。

(市) 個人を特定しかねない情報も含まれており、掲載予定はない。

イ 平成30年第3会市議会定例会で提出した資料について 事務局より資料30-16について説明

(学) 育成室面積が5月の協議会資料と違うがいいのか。

(市) 育成室面積については5月の協議会でお伝えしたとおり、育成室面積の定義には、図面上の面積と、ロッカー等の設置面積を除く有効育成室面積が存在し、近年は、補助金などの算出は基本的に後者を使用している。今回の資料要求にあたって例年同様の資料要求であることから、要求議員と調整させていただき従前どおりの数値で資料を作成したものである。特

別な意図があってそのような対応をしたわけではない。

(学) この資料だと、議会側の認識としては育成面積が足りているという認識になりはしないか。議員側の了解を得たということは理解するが、やはり2つの数値の使い分けはいかなものかと思う。議会は公式なものである、認識を異にするものはやはり早急に是正すべきだと思うがいかがか。

(市) 育成室面積については、固定式のロッカー以外にも、可動式の物置などを置いているケースも多数あり、普遍的に使える有効面積を作成するのは難しい状況。課題であると認識している。

(学) とはいえ、数字が2つあるのは良くない。

(市) 整合を図る方向で調整する。

(学) 日々変わる可能性があるのならば、有効面積の算出方法自体に課題がありそうだが、国の算出方法は明確になっているのか。市として明確に定義すべきと思う。早く対応した方がいいのではないか。

(市) 課題であると認識しており、可能な限り明確な定義付けをしたい。

ウ 学補連大運動会について

(市) 学保連運動会について、5月に市から要望書を提出したが今年度の状況はいかがか。

(学) 各学童に対して父母会から近日中に協力要請の話があると思う。指導員の方には過度に負担を強いることが無いよう、学保連からは各父母会長に通知済みである。

(市) 承知した。

エ 次期委託の選考委員の学識経験者について

安達副委員長より以下の発言

次期委託に関して、平成29年度プロポーザルと同様に選考委員に学識経験者1名を要望したい。本要望は、学保連からの要望であることを本日お伝えしたい。

オ 次回日程について

(市) 次回日程について。10月24日(水)、10月25日(木)、30日(火)で、日程の調整をさせていただきたい。

(市・学) それでは、本日は長時間にわたりありがとうございました。閉会。